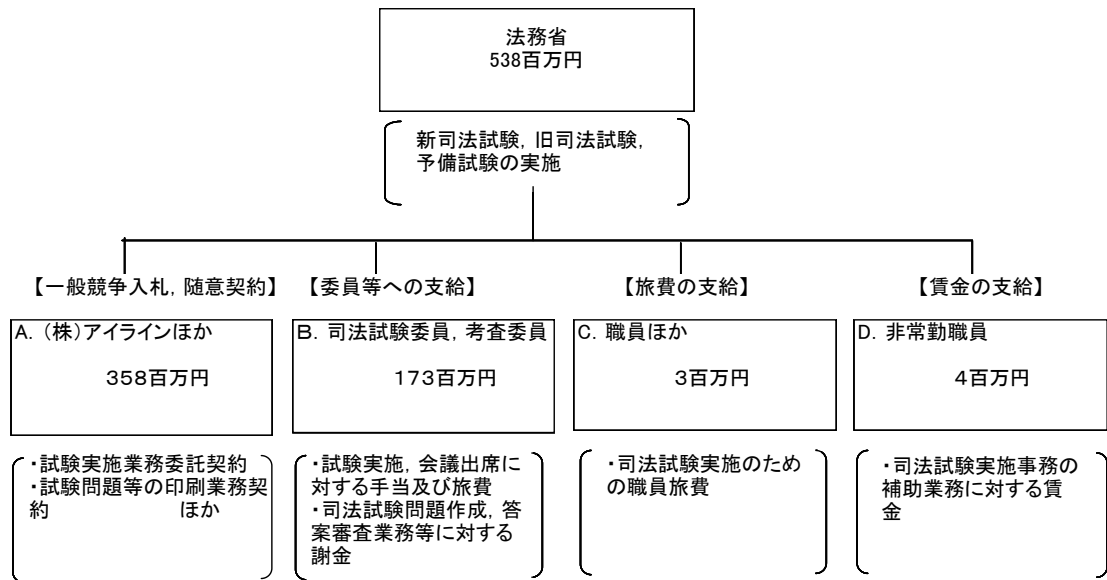


平成24年行政事業レビューシート (法務省)

事業名	司法試験の実施	担当部局庁	大臣官房	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和24年	担当課室	人事課	総括補佐官 直江啓司			
会計区分	一般会計	施策名	I-2-(2) 法曹養成制度の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	司法試験法	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	司法試験は、裁判官、検察官又は弁護士となろうとする者に、必要な学識及びその応用能力を有するかどうかを判定することを目的として、予備試験は、法科大学院課程の修了者と同等の学識及びその応用能力並びに法律に関する実務の基礎的素養を有するかどうかを判定することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成18年から新たに実施された法科大学院の修了者を対象とする司法試験の実施及び平成23年から実施された予備試験の実施(旧司法試験は平成23年度をもって終了。)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	466	499	697	589	548
		補正予算	0	0	△ 108	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
	計	466	499	589	589	548	
	執行額	426	428	538			
執行率 (%)	91%	86%	91%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	定量的な成果目標が示せない (試験の実施事業であり、成果目標を定量的に示せるものではないため。)	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	定量的な成果目標が示せない (試験の実施事業であり、成果目標を定量的に示せるものではないため。)	活動実績 (当初見込み)			( )	( )	( )
単位当たりコスト	算出不可	算出根拠	定量的な成果実績及び活動実績が示せないため。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	委員手当	38百万円	34百万円	執行実績を踏まえた印刷製本費の単価見直し等による司法試験業務庁費の減			
	諸謝金	130百万円	126百万円				
	職員旅費	3百万円	3百万円				
	委員等旅費	24百万円	20百万円				
	情報処理業務庁費	3百万円	3百万円				
	司法試験業務庁費	391百万円	362百万円				
	計	589百万円	548百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	司法試験については、法務省において事務をつかさどる旨規定されている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	業者等の選定については公募又は入札を行っており競争性、負担関係の妥当性は確保されている。また、費目・使途も必要なものに限定されている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	試験実施委託及び各種印刷業務等については、可能な限りまとめて一般競争入札を行い、経費の縮減に取り組んでいるところであり、今後も引き続き同取組を推進することとしたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	各種調達事業について執行実績を踏まえた見直しを行い、経費の削減を図るべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	所見のとおり、執行実績を踏まえ、印刷製本費の単価等の見直しを行い、経費の削減を図った(▲40百万円)		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0003	平成23年行政事業レビュー	0003

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(株)アイライン			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	司法試験における試験実施業務委託	63			
計		63	計		0
B.個人			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	会議出席旅費	0			
謝金	試験問題作成, 答案審査等謝金	0			
委員手当	考査委員会議等の会議出席手当	0			
計		0	計		0
C.個人			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	試験実施のための職員旅費	0			
計		0	計		0
D.個人			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	非常勤職員への賃金	0			
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アイライン (一般競争入札)	試験実施業務委託	63	4	94.7
2	(株)サンシャインシティ (随意契約)	試験会場借料	45	随意契約	-
3	株式会社ICSコンベンションデザイン (一般競争入札)	試験実施業務委託	43	2	86.5
4	(株)テーオーシー (随意契約)	試験会場借料	36	随意契約	-
5	共同印刷(株) (一般競争入札)	試験問題, 答案用紙等印刷業務	28	2	81.1
6	財団法人大阪産業振興機構 (随意契約)	試験会場借料	17	随意契約	-
7	凸版印刷(株) (不落随意)	試験問題, 答案用紙等印刷業務	15	随意契約	-
8	南近代ビル(株) (随意契約)	試験会場借料	11	随意契約	-
9	株式会社ティーケーピー (随意契約)	試験会場借料	10	随意契約	-
10	第一法規(株) (一般競争入札)	法文印刷業務	9	2	71.8

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	司法試験委員, 考査委員等個人(318人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司法試験委員会委員に対する会議出席手当</li> <li>・司法試験考査委員に対する試験実施, 会議出席手当及び旅費</li> <li>・司法試験問題作成, 答案審査業務等に対する謝金など</li> </ul>	173		